

# 秋田県における ソバ生産振興の取り組み



令和7年度 東北そば研究会

日時：令和8年1月22日

(株)そば研 代表取締役 藤原<sup>1</sup>洋介

## 発表の流れ

1. (株)そば研について
2. 秋田県のそば生産と実状と課題について
3. そばの里づくり協議会の活動について
4. 今後の取り組みについて

# 羽後町の概要

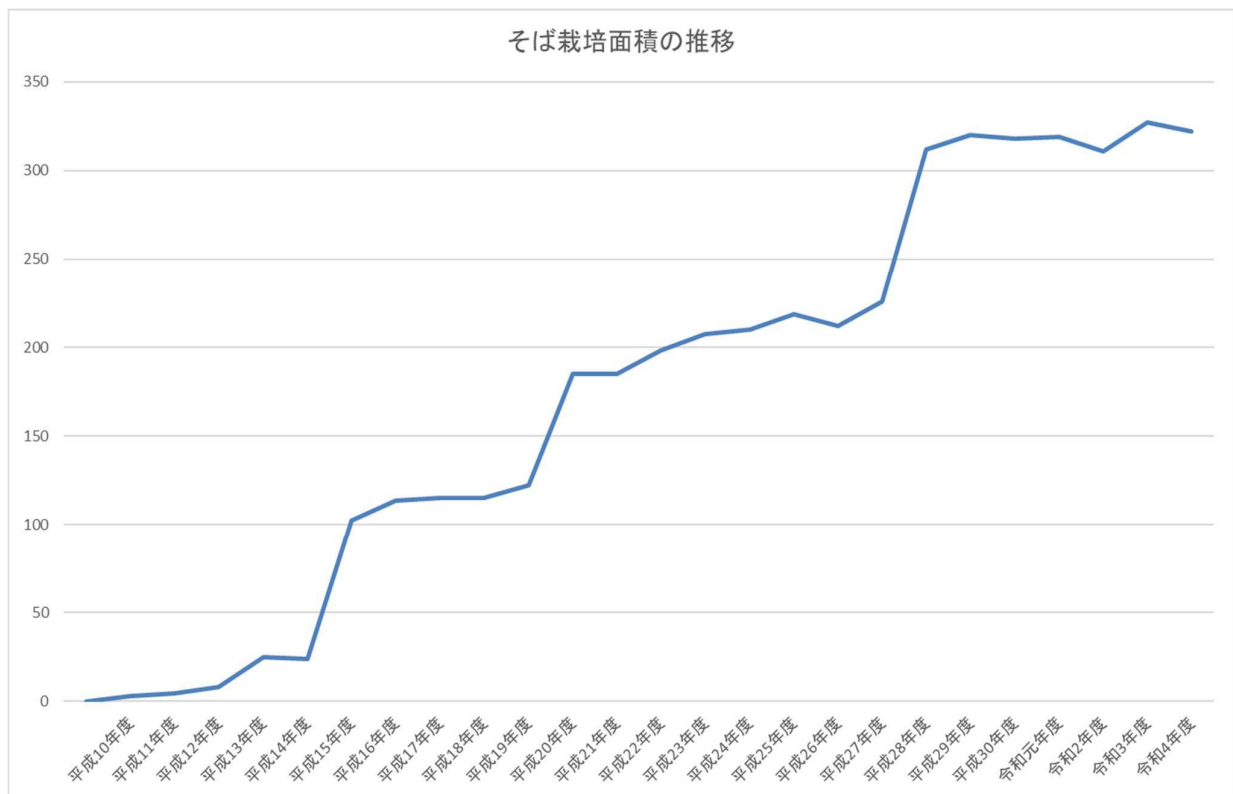
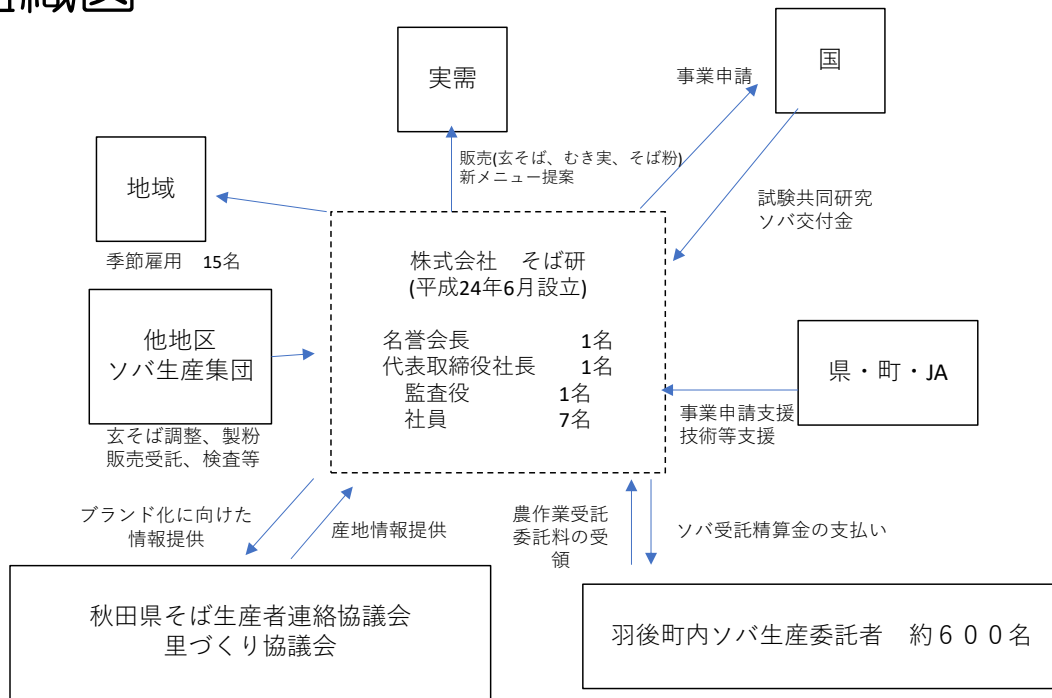
- 人口 13,157人(R6.8)
- 秋田県南部に位置し、雄物川を境として湯沢市に隣接
- 基幹産業は農業で、水稲・スイカ・メロン、羽後牛が有名
- 日本三大盆踊りである「西馬音内盆踊り」は有名2022年にユネスコ無形文化遺産に登録
- 冬でも冷たいつゆをかけて食べる「冷がけ蕎麦」がある
- 「秋田の道の駅人気投票2024」で道の駅うごが2年連続1位



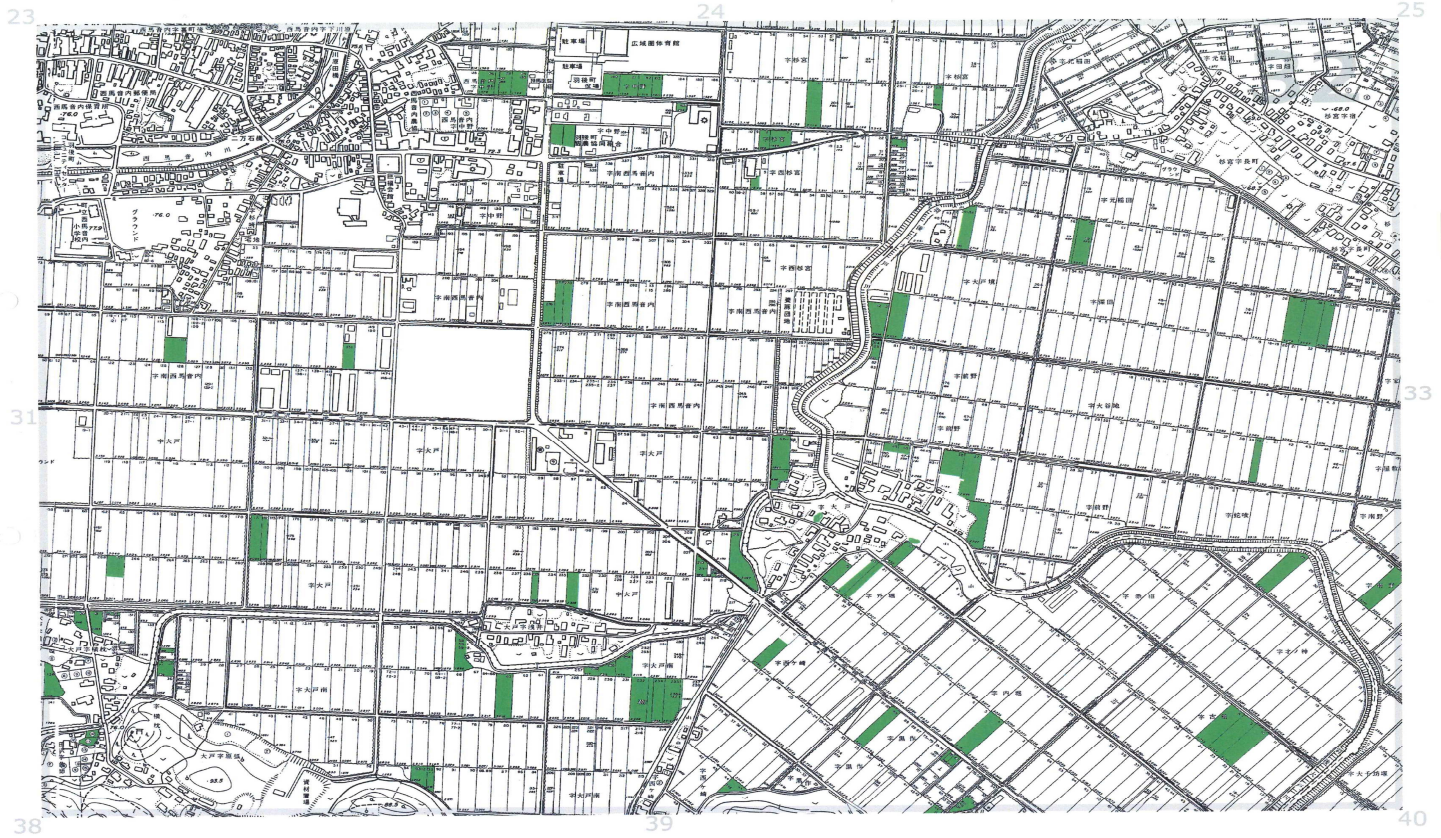
## 1.(株)そば研について

年度	主な活動内容等
平成10年	羽後町そば栽培研究会発足（任意組織）ソバ栽培を始める
平成21年	東北農業研究センター試験圃場契約(現地栽培試験)
平成21年	東北そばフォーラム羽後町にて第1回目開催
平成24年	(株)そば研設立
平成24年	製粉所建設(6次産業化) 秋ソバ品種『にじゆたか』栽培開始
平成25年	『しぶそば』にて羽後町産『にじゆたか』を使用したフェア開催
平成26年	東北そばフォーラム羽後町にて第2回目開催
平成28年	夏ソバ品種『夏吉』栽培開始
平成31年	秋田県そば生産者連絡協議会設立
令和元年	湿害対策プロジェクトR1～R5(農水省委託事業)参加
令和5年	そばの里づくり協議会(県主催)に参加

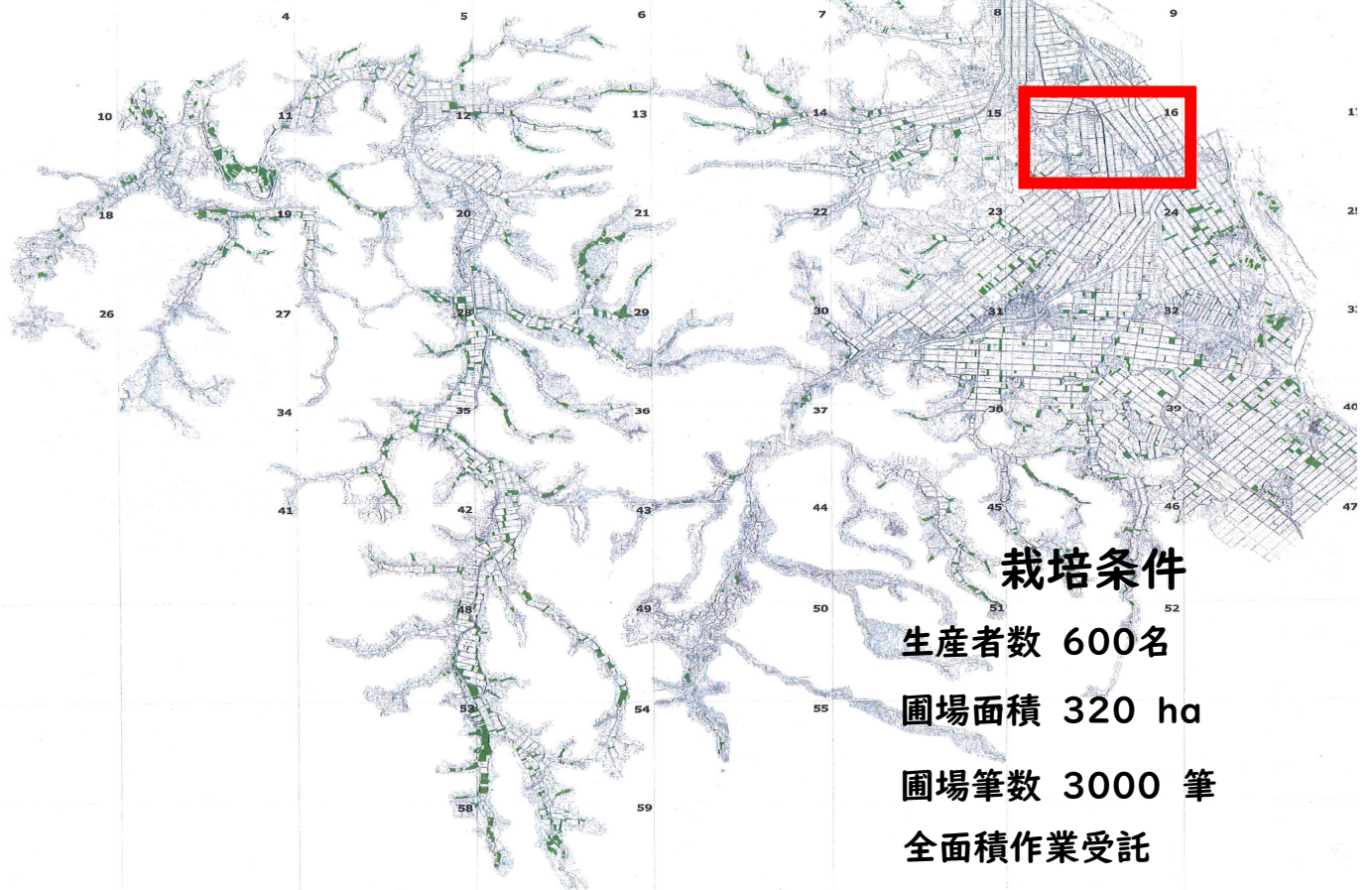
# 組織図



# 栽培圃場図面(P01/P59)



## そば圃場



## 2. 秋田県のそば生産と実状と課題について

- コメの生産調整で、手間のかからない事だけが理由でそばを作っていた過去があり、販売時に特徴が無い為、安値で取引されていたことに加え、個別所得補償制度で数量払いが始まった際は、そばの価値が10分の1に急落したこともあった。
- 有名産地(北海道、茨城、長野、福井)の様な、産地の特徴や、品質の向上が求められ、実需者が求めるそばを生産するために、生産者間の情報共有が必要。
- 秋田県のそばは作付面積全国3位、収穫量第8位で主産県の一つに位置づけられています。一方、平均単収は39kg/10aと全国平均58kg/10aに比べて低く、「水田活用の直接支払交付金」制度の見直しを受け、そば生産者の経営に影響が出ることが懸念されているため、単収向上に向けた栽培技術研修会を開催しました。(美の国あきたネットより)
- 作付面積全国3位だが知名度が低く周知が必要。

### そばの里づくりプロジェクト事業【新規】

農業経済課  
園芸振興課

#### 背景／ポイント

- 本県のそばは、作付面積4,240ha（全国第4位）、収穫量2,160t（第5位）となっており、主産県の一つに位置づけられる。
- 一方、平均単収は40kg/10aと全国平均56kg/10aに比べて低く、「水田活用の直接支払交付金」を活用して再生産を維持している状況にあり、交付金の見直しを受け、そば生産者の経営に影響が出ることが懸念されている。
- このため、単収向上に向けた技術の実証や生産者の気運醸成、新商品の開発による付加価値の創出等の取組を一体的に進めることで、生産者の経営安定と、そばに対する県民の愛着心の醸成に努める。

R5当初予算額	15,436千円
国庫支出金	0千円
一般財源	15,436千円
事業期間	令和5～9年

#### 事業内容

- 01 そば生産性向上対策事業
  - ア 単収向上の取組・・・単収100kgチャレンジ実証ほの設置、現地研修会の開催
  - イ 気運醸成の取組・・・生産者フォーラムや優良生産者表彰、先進地事例の調査、応援フェスタの開催
- 02 そば産地異業種連携推進事業
  - ア 異業種と連携したサプライチェーンの構築・・・プラットフォームの形成、新商品開発、施設等整備

#### 目指す姿

- 畑地化促進による単収向上  
50kg/10a → 80kg/10a
- 異業種経営体、食品事業者等によるサプライチェーンの構築  
0地区 → 3地区

#### 事業計画

		R5	R6	R7	R8	R9
01 そば活性化対策事業						
ア 単収向上の取組	実証ほ(3年目マニュアル)→技術普及					
	現地研修会					
イ 気運醸成の取組	先進地事例調査					
	生産者フォーラム・表彰					
	応援フェスタ					
02 そば産地異業種連携推進事業						
ア 異業種と連携した加工への取組	プラットフォーム形成(由利、鹿角、仙北) 新商品開発、施設整備					

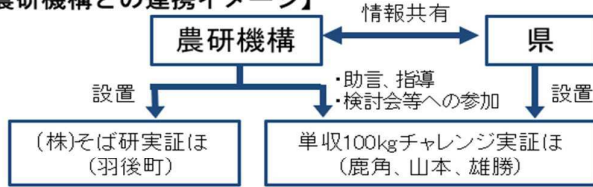
単収向上の取組

取組1 (143千円)

**単収100kgチャレンジ実証ほの設置**  
 設置箇所：鹿角、由利、雄勝（3か所）  
 内容：県内の高単収技術の実証・普及  
 （作期、品種、排水対策、栽培方法等）

※雄勝地域には、農研機構が実証ほを設置  
 ※仙北地域では、振興局事業で実証ほを設置

【農研機構との連携イメージ】



取組2 (58千円)

**現地研修会の開催**  
 場所：羽後町内ほ場（予定）  
 対象：生産者、関係機関・団体



気運醸成の取組

取組3 (540千円)

国内の先進地事例の調査

- ①長野県（長野市）・・・・・・【技術】  
 面積：4,460ha（第3位）  
 平年単収：61kg/10a（第7位）  
 調査内容：水田作における単収確保の取組
- ②茨城県（常陸太田市）・・・・・・【流通・販売】  
 面積：3,430ha（第6位）  
 平年単収：66kg/10a（第4位）  
 調査内容：実需から高評価を得ている「常陸秋そば」ブランド確立の取組

取組4 (233千円)

そばフォーラムの開催（3月）

内容：①優良生産者の表彰  
 ②先進地事例調査報告  
 ③チャレンジ実証ほ成績報告  
 場所：秋田市内  
 対象：生産者、実需者、関係機関・団体

取組5 (2,992千円)

秋田県そば応援フェスタの開催（10月）

内容：①県内ご当地そば等飲食・物販  
 ②そばづくり（栽培、加工方法等）展示  
 ③そばがき、ガレットづくり体験  
 場所：秋田駅前  
 参加者：消費者、生産者、実需者

単収向上の取組

取組1 100kgチャレンジ圃場の設置

② 肥培管理	
播種・品種	条播(24cm)、播種量：6kg/10a、 播種日：「夏吉」6月21日、「階上早生」7月24日
施肥	ジアン化成570(15-17-10) 15kg/10a：(N2.25kg-P2.55kg-K1.5kg)、 平高畝表層混和
収穫時期	「夏吉」：8月31日、「階上早生」：〇月〇日

③ 主要作業の様子



取組2 現地研修会の開催



令和6年6月26日 にかほ市

気運醸成の取組

取組3 国内の先進地事例の調査



令和5年10月10日 幌加内町

取組4 そばフォーラムの開催



令和7年2月13日 アキタパークホテル

取組5 秋田県そば応援フェスタの開催



令和6年10月6日 アゴラ広場

# そば産地異業種連携推進事業

# ～付加価値獲得の取組～

## 現状・課題

**強み**

- ・全国3位の作付面積4,450ha
- ・中山間地域の転作として定着（中山間地の農地維持に貢献）

**弱み**

- ・単収が低い（排水などの対策が必要）
- ・不安定な取引単価
- ・秋田に**そばのブランドイメージがない**

**機会**

- ・輸入量が減り、国産価格が上昇
- ・商社等による産地の囲い込み
- ・ビジネスチャンス（生産量の増）
- ・インバウンド、JR観光キャンペーン
- ・消費行動の変化（モノ→体験）

**脅威**

- ・**水活交付金の見直し**（このままでは、耕作中止に）
- ・食の多様化
- ・地域間競争の激化

## 連携体の活動

**【由利地域】**  
そばの里づくり協議会  
(R5年度設立)

生産 6者	製粉 1者	製麺 1者	飲食 4者
----------	----------	----------	----------

**R6年度活動計画**

- 商品開発  
即席めん(温、冷やがけ)、乾麺(業務用、量販)
- 販売促進  
イベント出展、そば街道スタンプラリー(6店舗参加)



**そば街道**

あきた

そばの里づくり協議会

**【仙北地域】**  
たざわこ「湯けむりそば」プロジェクト  
推進協議会(R6年度設立予定)

生産 1者	製粉 1者	製麺+加工 1者	飲食 1者	宿泊 7者
----------	----------	-------------	----------	----------

**R6年度活動計画(予定)**

- 商品開発  
湯けむりそば(メニュー、加工品、体験等)
- 販売促進  
地元そば店におけるPR 等



## 目標

- 産地交付金がなくても再生産可能なそばの里づくり  
→ **単収UP!・単価UP!・付加価値の獲得!**
- 飲食店・消費者の県産そばの関心を高める  
→ **品質の良さを周知!**

## めざす姿

- 生産者・製粉事業者・加工事業者・飲食事業者等のノウハウを持ち寄り、事業創出に向けた活発な交流が図られる。
- 連携体**によりサプライチェーンが構築され、地域内のそばの付加価値を高める取組が行われている。

## 推進活動

- プラットフォーム研修会**
- そば栽培地域、流通事業者、そばレストラン等、そばに関わる様々な事業者(連携体構成員)を対象に研修会を実施
  - 現状の共有や、6次化についての可能性を共有し、参加者の中から、商品開発等に取り組む連携体を構築

- 農業者や食品事業者等からなる連携体によって、県産そばの付加価値を高める取組をモデル的に支援する。
- 各地域での課題や将来の方向性に応じて、付加価値の方針を協議し、計画達成のために必要な活動費や整備費を支援する。

【事業内容】 ・商品開発・販路開拓等  
・生産体制の整備

【補助率等】 ソフト：定額 補助上限額：1,000千円  
ハード：1/3以内 補助上限額：10,000千円

【年次計画と対象候補について】

地域	めざす方向性	R5	R6	R7	R8	R9
由利	地元飲食店への提供拡大や商品開発によるブランド確立	■	■	■		
仙北	観光地の強みを活かしたそばによる地域の活性化		■	■	■	
鹿角 北秋田	播種前契約の取組推進(買い取り単価の固定)			■	■	■

## 活動・整備費の補助

# 3. そばの里づくり協議会の活動について



# 活動の目的

- ・ 県産そばの付加価値獲得のための新商品開発を行う
- ・ 県産そばの認知度向上のためのブランド化を図る

# 活動の内容

## 【新商品開発】

即席麺、乾麺の開発

## 【販路開拓】

商談会への出店

ふるさと納税返礼品へのエントリー

## 【販売促進】

そば街道スタンプラリーの実施

# 即席麺開発の様子



- ・ そば粉の種類は？（色と粉の粗さ）
- ・ そば粉の割合は？
- ・ 麺の太さは？
- ・ そば汁の味は？
- ・ お湯を注いで何分が美味しいか？
- ・ かやくの種類は
- ・ 内容量は？
- ・ 包装形態は？
- ・ パッケージデザインは？
- ・ 名称は？
- ・ 販売価格は？
- ・ どこで販売するか？

等々、各専門分野の英知を結集し課題解決

# 令和6年3月28日 【あきたそば街道】 発売



販売者  
そばの里づくり協議会

# 令和6年10月1日 【あきたそば街道カップ麺】 発売

秋田県内のソバ生産者やそば店などで作る「そばの里づくり協議会」が、県内産のそば粉を使った商品「あきたそば街道」の第2弾となるカップ麺を開発した。由利本荘市の道の駅や石沢学校食堂（旧石沢小学校内）などで販売している。



そばの里づくり協議会が開発した「あきたそば街道」のカップ麺

# 令和7年7月7日 【あきたそば街道乾麺】発売

## 由利本荘市産ソバの乾麺商品化 「そばの里 づくり協議会」7月7日発売

🔒 有料記事 2025年6月30日 掲載

県内のソバ生産者や製粉会社などで作る「そばの里づくり協議会」が、秋田県由利本荘市産のソバを原料としたそば粉を使った乾麺を商品化した。市内の製麺会社が乾麺に加工し、地元産ソバの香りとしが家庭で楽しめる。来月7日から県内道の駅や土産物販売店、そば店などで売り出す。



## 令和7年11月開催 第148回秋田県種苗交換会にて あきたそば街道(即席めん)が 農林水産大臣賞を受賞



# 主な取扱い先



そばの里づくり協議会ホームページ

## 【秋田県】

- ・石沢学校食堂
- ・にかほ陣屋
- ・道の駅「にしめ」
- ・由利高原鉄道矢島駅
- ・あきたくらす(秋田駅トピコ2F)
- ・道の駅あきた港「セリオン」

## 【東京都】

- ・あきた美彩館

## 【その他】

- ・協議会HPから注文
- ・ふるさとチョイス  
(由利本荘市ふるさと納税)  
※協議会HPにリンクあり

## 令和6年7月11日 県産食品マッチングフェア【秋田テルサ】



# スタンプラリーの実施

繋ごう、秋田の美味しいそば産地。

秋田県そばの里づくり協議会  
推奨産品

あきたそば街道スタンプラリー  
開催期間 12月1日～1月31日

対象店舗  
対象店舗のそばを食べてスタンプを集め応募すると  
総額10万円分の御食事券をプレゼント!

<b>道の駅にしめ 日本海製麺所</b> 由利本荘市百目町沼田新道下1112-2 Tel 0184-33-4661 営業時間 11:00～15:00 定休日 水曜日 休業日 12月30日～1月5日	<b>にかほ陣屋 さくら亭</b> にかほ市金浦字下谷地50-2 Tel 0184-38-3330 営業時間 11:00～15:00 定休日 第3水曜日 休業日 1月1日～2日	<b>石沢学校食堂</b> 由利本荘市鮎六角167 Tel 060-2846-7496 営業時間 11:00～売り切れ次第終了 土日のみ営業 休業日 12月18日～1月12日
<b>道の駅東由利 お食事処やしお</b> 由利本荘市東由利老方字畑田28 Tel 0184-69-2611 営業時間(平日)11:00～14:30/16:30～20:30 (土日祝)11:00～20:30 LO 19:30 休館日 12月4日,18日,1月1日,15日	<b>本荘グランドホテル RESTAURANT TSUBAKI</b> 由利本荘市岩瀬下254 Tel 0184-23-4545 営業時間 11:00～14:30 限定10食/日 レストラン休業日 12月31日,1月1日	<b>百姓そば屋 彦三</b> 羽後町西馬宮内字中町51 Tel 0183-62-1520 営業時間 11:30～14:00 定休日 火、水曜日 休業日 12月25日～1月6日

あきたそば街道  
スタンプラリー

2024 11.1(金)～2025 1.31(金)

スタンプを集めて応募すると / 対象店舗で **お食事券** 抽選でプレゼント!

詳しくは応募チラシをご確認ください

<b>石沢学校食堂</b> 住 所 由利本荘市鮎六角167 電 話 060-2846-7496 営業時間 11:00～売り切れ次第終了 土日のみ営業 休業日 12月18日～1月12日 ※再開2月1日～	<b>道の駅東由利 お食事処やしお</b> 住 所 由利本荘市東由利老方字畑田28 電 話 0184-69-2611 営業時間 (平日)11:00～14:30/16:30～20:30 (土日祝)11:00～20:30 LO 19:30 休館日 12月4日,18日,1月1日,15日	<b>日本海製麺所</b> 住 所 由利本荘市百目町沼田新道下 400-5(一ツ木PARK内) 電 話 0184-33-4150 営業時間 11:00～14:30 定休日 火曜日 休業日 年末年始	<b>めんこいな食堂</b> 住 所 由利本荘市西馬宮内字中町51 (百姓そば屋彦三跡地内) 電 話 0184-24-3047 営業時間 10:30～18:00 定休日 年中無休
<b>レストラン ほっといん</b> 住 所 由利本荘市島崎町上巻子字野田 100(東山町 道の駅・島崎駅内) 電 話 0184-69-2022 営業時間 11:00～18:00 (休館日)12月18日～1月12日11:00～16:00	<b>そば処ももや</b> 住 所 由利本荘市島崎町北馬宮内135-3 電 話 0184-57-3800 営業時間 11:00～18:00 定休日 年中無休(年末年始は除く)	<b>そば処上郷庵</b> 住 所 にかほ市金浦字下谷地50-2 (本荘陣屋跡内) 電 話 0184-38-3330 営業時間 (平日)11:00～15:00 (土日祝)10:00～15:00 休業日 第3水曜日	<b>百姓そば屋 彦三</b> 住 所 羽後町西馬宮内字中町51 電 話 0183-62-1520 営業時間 11:30～14:00 定休日 火、水曜日 休業日 12月25日～1月6日

お問い合わせ そばの里づくり協議会事務局 株式会社そば研 / TEL:0183-55-8091(平日:8:30～17:00)

## 4. 今後の活動について

- 販路拡大(取扱店舗,ECサイトの拡充)
- 広告宣伝
- SNSによる情報発信強化
- 商品のブラッシュアップ
- 海外展開(ジェトロ香港本社との日本食品サンプル ショールームへ発送済み)



協議会(異業種連携連携体)で完遂

ご清聴ありがとうございました。



生産力向上

品質向上

周知の向上

ブランド化



25

## 参考資料



フェイスブック



ホームページ



インスタグラム



2025.10

特産種苗【特集】そばの生産・供給

公益財団法人 日本特産農作物種苗協会

「秋田県におけるソバ生産振興の取り組み」について掲載

【URL】

<https://www.tokusanshubyo.or.jp/jouhoushi/tokusanshubyo-41.pdf>